



健康長寿社会への貢献

NCS COMMUNICATION REPORT

株主通信  
2025年12月



Nippon  
Care  
Supply

証券コード：2393

株式会社日本ケアサプライ



代表取締役社長

平松 雅之

## ごあいさつ

株主の皆さんにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。当社グループを取り巻く事業環境は介護保険制度始まって以来の転換期を迎えております。

少子高齢化・人口減少社会が進むなか、当社グループは、社是である「健康長寿社会への貢献」のもと、長期ビジョン「けあさぶVision2040」2025年2月に策定いたしました。多様化するニーズに応える価値を提供し、2040年度に向けた当社のありたい姿を定め、持続可能な成長の実現のため、当社は、「自分らしく生きる。明るい未来の共創」をスローガンに、さらなる成長を実現するべく、取引先、株主・投資家、地域社会、従業員などのステークホルダーとの協働により新たな価値創造に取り組んでまいります。

福祉用具サービスにおけるコアビジネスである福祉用具レンタル卸事業におきましては、業界環境や市場環境が大きく変わらぬなか、4月にブロック再編と地域営業本部を新設し、地域特性に応じて機動的に事業展開を図ることで、上期の業績は堅調に推移しております。

一方、高齢者生活支援サービスにおける食事サービスでは、人手不足が深刻化する介護施設からの需要とともに、介護施設での食品ロスの低減ニーズなどの対応策としても、着実に成果を生んでおり、これらを支える供給面でも新たな仕入先の開拓により強化を図っております。また、今年の10月より俳優・歌手の由美かおるさんに当社が提供するバランス弁当の公式アンバサダーに就任していただきPR活動を推進してまいりました。

サステナビリティの観点では当社の本業である福祉用具レンタル卸は、福祉用具を循環して利用するビジネスモデルですが、今後も様々なステークホルダーとの協業により持続可能な社会の実現に向けて継続して取り組んでまいります。

これらの各種施策を推進する原動力となる従業員への人的資本投資につきましては、キャリア支援や意識啓発活動などの女性活躍の推進や人材育成、処遇改善等を図ってまいりました。今後もこれらの活動は強化してまいる所存です。

当社は、従来より株主に対する利益還元を経営の重要な施策として位置付けております。長期ビジョンで公表した株主還元方針では、毎年の配当を維持または増加させる累進配当制度の導入およびDOE(株主資本配当率)6%を下限とする目標を設定し、2026年3月期末の1株当たり配当金は、72円とさせていただく予定です。

株主の皆様におかれましては、今後もご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2025年12月

## 2040年度に向けた長期ビジョンとして

「けあさぶVision2040」～自分らしく生きる。明るい未来の共創※1～  
を定め、持続可能な健康長寿社会の実現を目指します。

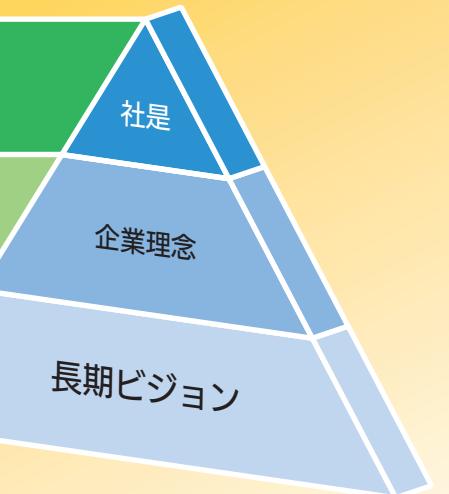
### 「健康長寿社会への貢献」

当社が考える「健康」とは、WHOの定義※2に加えて、  
「いつになんでも社会参加でき、自分らしく生活できる状態にあること」と定めます。

- ・私たちは「品質第一」に徹し、安心で清潔な商品を提供します。
- ・私たちは「誠実第一」に徹し、丁寧で真心を込めたサービスを提供します。

### 「けあさぶVISION2040」

～自分らしく生きる。明るい未来の共創～



※1：企業が、ステークホルダー（利害関係者）と協働しながら事業を行い、  
新たな価値を創造すること。

※2：病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、  
そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあること。

※3：国連が、2030年迄を目標と定めた国際指標の「SDGs」に対し、2045年迄とする次の目標の候補に「SGGs」が  
注目されており、「SDGs」の枠組みを超えて、より深く人間の幸福や福祉に焦点を当てたもので、経済的、環境的、  
社会的な側面を統合し、持続可能な社会の実現に向けた新たな指針。

## 2030年に向けたキャッシュ・アロケーションと財務戦略

キャッシュ・アロケーション		財務戦略	
キャッシュイン	キャッシュアウト	業績拡大	売上高のオーガニック成長 6%以上 当期純利益は CAGR5%
EBITDA	株主還元	M&A	業界水平統合、 高齢者支援サービス事業の基盤整備
	成長投資 既存事業	資本コスト水準	エクイティスプレッド 5%以上
	新規事業 (M&A 等)	配当政策	累進配当制導入、DOE6%を下限
資金調達	財務レバレッジ	財務レバレッジ	借入金を活用
	人的投資	PBR/PER	分析と改善策への取組み

### 外部環境の認識

高齢者人口増、労働者人口の減少

医療・介護費の増加

団塊世代ジュニアの高齢化

都市部と地方との格差が拡大

独居（特に男性）世帯の増加

中国などアジア地域の高齢化進展

### ニーズの多様化

自立した生活を望む高齢者の増加

地域の実情に合わせた介護保険外サービスの創出

医療・介護の予防意識向上、生活習慣の改善

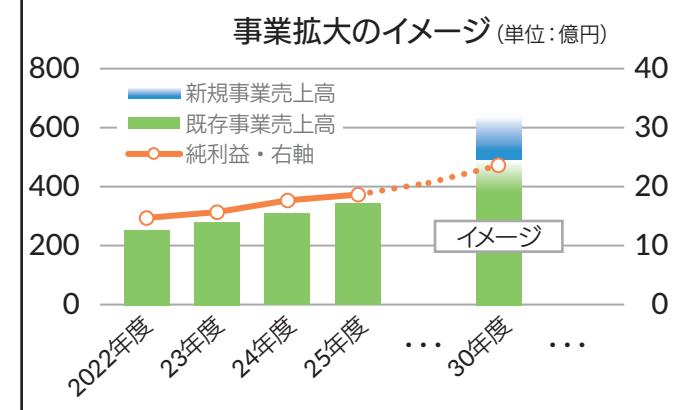
SDGsの次は、SGGs※3

### テクノロジーの発展

デジタル技術の進歩

技術革新が産業構造に影響

脱炭素社会の実現による生活環境の変化



## 福祉用具サービス

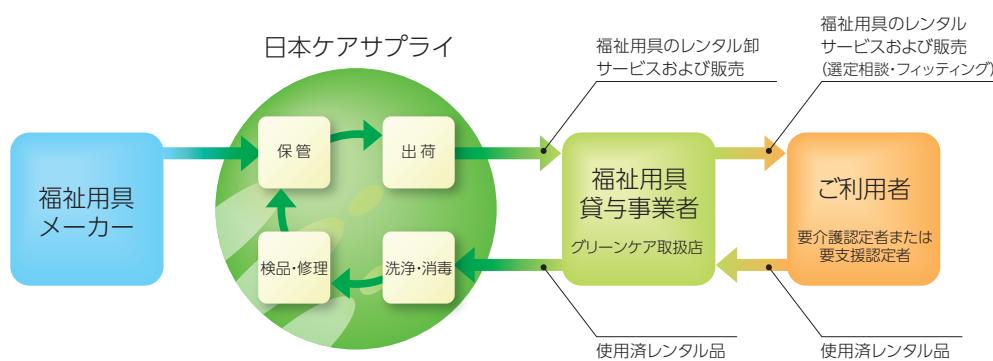
介護保険制度の対象となる電動ベッド、車いす、入浴補助用具などの福祉用具を全国の福祉用具貸与事業者（以下、事業者）にレンタルまたは販売するビジネスです。

当社の福祉用具は事業者を経由し、介護保険利用者である在宅の高齢者にレンタル・販売されます。レンタル品は使用後、事業者を通じて当社に返却され、洗浄・消毒・検品・修理等のメンテナンスを行い、再びレンタルされるまで大切に保管されます。

高品質なサービスを提供する信頼のブランド「グリーンケア」

「グリーンケア」とは、日本ケアサプライが提供する、高品質な福祉用具のレンタルサービスの総称です。

当社と契約する「グリーンケア取扱店」を通じて、豊富な商品の品揃えはもちろんのこと、洗浄・消毒・検品・修理等のメンテナンス、情報提供などの高品質なサービスをお届けしています。



## ALSOKとの取組み

資本業務提携先であるALSOKと相互の販売拠点網や顧客基盤を活用し、福祉用具のレンタル以外にも商品・サービスの拡販を推進しています。

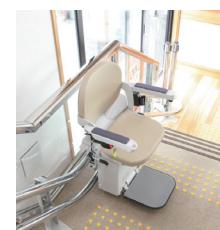
高齢者施設内で必要な福祉用具や家具・事務機器などトータルでのご提案を行うことで、高齢者施設の業務負荷軽減にも貢献いたします。

## 施設向け商材の例

施設向け家具



バリアフリー商材



## 高齢者生活支援サービス

高齢者生活支援サービスでは、様々な社会の課題に的確に対応するサービスの創出を図ることで、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指しております。

### 食事サービス

#### 「バランス弁当」のラインアップを拡充し、全160種類以上

病院や介護施設の給食の調理業務に向けて、安全に長期保存が可能でスチーマー等により簡単に食事の準備ができる冷凍弁当を提供しております。この冷凍弁当は、栄養バランスにも優れおり、高齢者の低栄養状態の改善にも貢献いたします。

#### 商品のご紹介

上段左から

- ・やわらか食 噛む力が弱くなった方向けのやわらかいおかずセット
- ・朝ごはん 朝食向けの小容量のおかずセット
- ・ムース食 飲み込む力が弱くなった方向けの舌でつぶせるやわらかさのおかずセット



下段左から

- ・ふつう食 栄養バランスを確保しながら、さまざまな食材の組み合わせのおかずセット
- ・採食弁当 平均 450kcal のごはん付きのお弁当

#### 俳優・歌手の由美かおるさんが、「バランス弁当」のアンバサダーに就任

本年10月、由美かおるさんに「バランス弁当」の公式アンバサダーに就任していただきました。15歳でデビュー以来、60年にわたり第一線で活躍中の由美さんのお力を借り、さらに多くの方に「バランス弁当」の魅力をお伝えしたいと考えています。

今回は、由美さんに「バランス弁当」についてより深く知っていただくため、その主要な生産拠点の一つである食品メーカー日東ベスト山形本社の施設を見学していただきました。



◀ 日東ベスト山形本社にある試作品などを製作する研究室の様子



同社敷地内の様子 ▶

## ■ ネットワークをより強固に

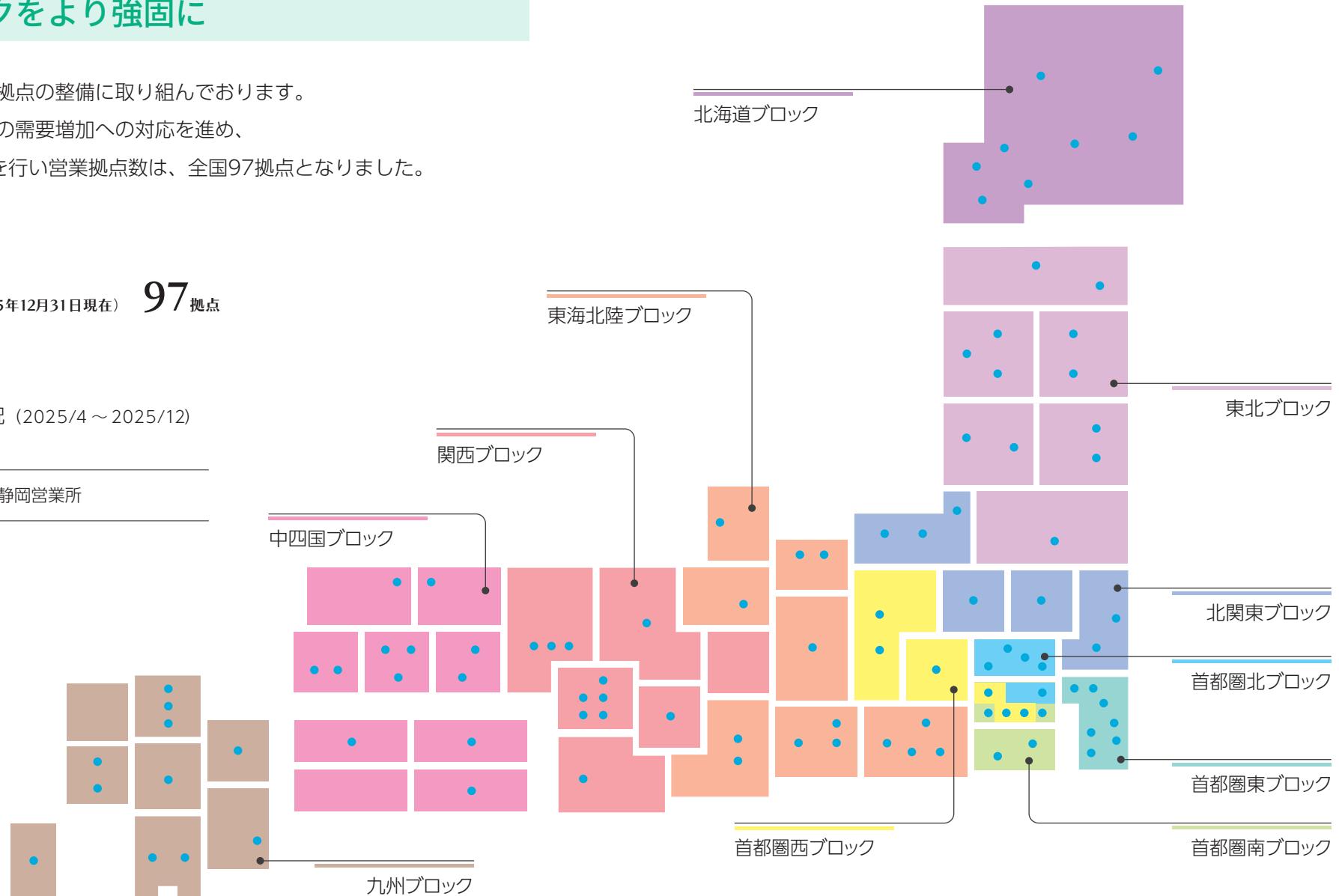
当社は、継続的に営業拠点の整備に取り組んでおります。  
拠点の大型化や都市部の需要増加への対応を進め、  
当期は、1拠点の移転を行い営業拠点数は、全国97拠点となりました。

**営業拠点** (2025年12月31日現在) **97** 拠点

営業拠点の整備状況 (2025/4 ~ 2025/12)

移転

2025年 6月16日 静岡営業所



## 業績・財務ハイライト

(単位:百万円)	2025年3月期 中間	2025年3月期	2026年3月期 中間	対前年同期比 増減率／額	2026年3月期 (予想)
売上高	15,673	28,592	17,088	9.0%	34,500
営業利益	1,151	2,173	1,550	34.6%	2,650
経常利益	1,170	2,200	1,570	34.2%	2,650
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益	776	1,578	1,046	34.8%	1,900
総資産	26,456	26,712	26,730	対期末比 18	-
純資産	16,252	17,518	17,399	対期末比 ▲ 119	-

## ■ 売上高

(単位:百万円)

**9.0%増**

## ■ 営業利益

(単位:百万円)

**34.6%増**■ 親会社株主に帰属する  
中間純利益

(単位:百万円)

**34.8%増**

## 財務諸表(要約)

## ■ 連結損益計算書

2025年3月期中間 2024年 4月1日から 2024年 9月30日まで	2026年3月期中間 2025年 4月1日から 2025年 9月30日まで
---	---

売上高	15,673	17,088
売上原価	10,175	10,807
売上総利益	5,498	6,281
販売費及び一般管理費	4,347	4,730
営業利益	1,151	1,550
経常利益	1,170	1,570
親会社株主に帰属する中間純利益	776	1,046

## ■ 連結貸借対照表

2025年3月期末 2025年3月31日現在	2026年3月期中間 2025年9月30日現在
---------------------------	----------------------------

流動資産	5,790	5,843
固定資産	20,922	20,886
総資産	26,712	26,730
流動負債	7,966	8,016
固定負債	1,227	1,315
純資産	17,518	17,399

## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書

2025年3月期中間 2024年 4月1日から 2024年 9月30日まで	2026年3月期中間 2025年 4月1日から 2025年 9月30日まで
---	---

営業活動によるキャッシュ・フロー	53	1,459
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 743	▲ 310
財務活動によるキャッシュ・フロー	661	▲ 1,237
現金及び現金同等物の中間期末残高	683	651

(注) 百万円単位記載の金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### ■ 会社概要 (2025年9月30日現在)

社 名	株式会社日本ケアサプライ
設 立 日	1998年3月26日
本 社	〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番30号 芝タワー9階
T E L	03-5733-0381(代表)
ホームページアドレス	<a href="https://www.caresupply.co.jp/">https://www.caresupply.co.jp/</a>
資 本 金	2,897百万円
事 業 内 容	高齢者生活支援事業
従 業 員 数	1,519人(連結)

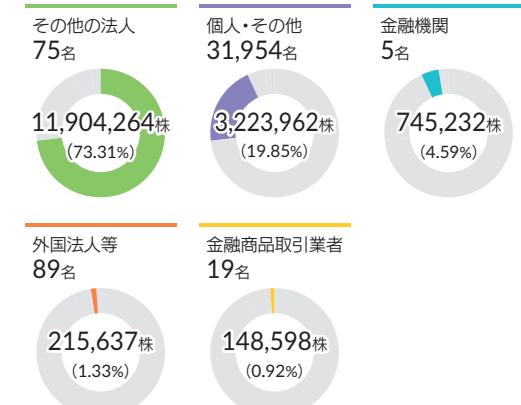
### ■ 役 員 (2025年9月30日現在)

代 表 取 締 役 社 長	平 松 雅 之
取 締 役 宮 入 卓 也	
取 締 役 篠 田 崇 広	
取 締 役 熊 谷 敬	
取 締 役 ( 社 外 )	吉 池 由 美 子
取 締 役 ( 社 外 )	小 林 信 昭
取 締 役 ( 社 外 )	秦 純 子
常 勤 監 査 役	藤 井 剛
監 査 役	吉 川 栄 二
監 査 役 ( 社 外 )	上 石 奈 緒
監 査 役 ( 社 外 )	渡 邊 慎 一

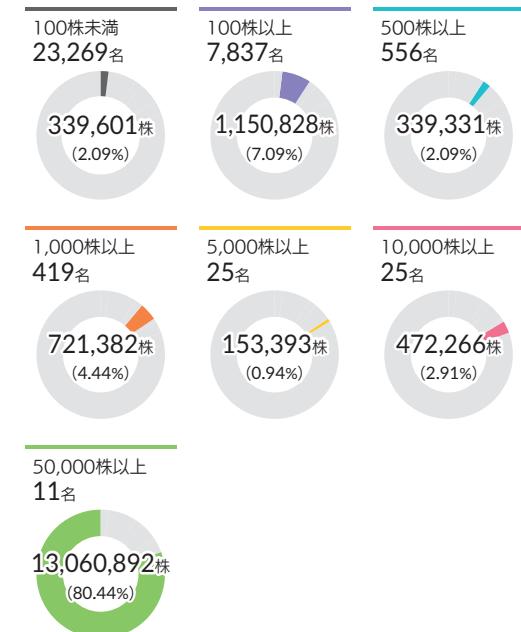
### ■ 株式の状況 (2025年9月30日現在)

発 行 可 能 株 式 総 数	64,000,000株
発 行 済 株 式 総 数	16,237,693株
株 主 数	32,142名

### ■ 所有者別分布状況 (2025年9月30日現在)



### ■ 所有株数別分布状況 (2025年9月30日現在)



(注) 1. 当社は自己株式124株を保有しておりますが、持株比率は自己株式を控除して計算しております。  
2. 日本マスター・トラスト信託銀行株式会社(株式付与ESOP信託口)の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数は、698,732株であります。

(注) 上記株式分布状況は、自己株式を含んで計算しております。  
(所有者別分布状況では、「個人・その他」に含まれております)

## ■ 株主メモ

事 業 年 度 4月1日から翌年3月31日まで

定 時 株 主 総 会 每年6月

期 末 配 当 金  
受 領 株 主 確 定 日 每年3月31日

中 間 配 当 金  
受 領 株 主 確 定 日 每年9月30日

証 券 コ ー ド 2393

上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所 スタンダード市場

株 主 名 簿 管 理 人  
特 別 口 座 三菱UFJ信託銀行株式会社  
口 座 管 理 機 関

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
TEL : 0120-232-711 (通話料無料)

公 告 の 方 法 電子公告により行います。

公 告 掲 載 U R L <https://www.caresupply.co.jp/ir/>  
(ただし、やむを得ない事由により、電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)

## ■ 株式事務手続き

### <証券会社等の口座に記録された株式>

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
<ul style="list-style-type: none"><li>・郵便物等の発送と返戻に関するご照会</li><li>・支払期間経過後の配当金に関するご照会</li><li>・株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li></ul>	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL : 0120-232-711 (通話料無料)
・上記以外のお手続き、ご照会等		口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

### <特別口座に記録された株式>

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
<ul style="list-style-type: none"><li>・特別口座から一般口座への振替請求</li><li>・単元未満株式の買取請求</li><li>・住所・氏名等のご変更</li><li>・特別口座の残高照会</li><li>・配当金の受領方法の指定</li></ul>	特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL : 0120-232-711 (通話料無料)
<ul style="list-style-type: none"><li>・郵便物等の発送と返戻に関するご照会</li><li>・支払期間経過後の配当金に関するご照会</li><li>・株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li></ul>	株主名簿管理人	

## ■ グループ会社

### 株式会社ライフタイムメディ

訪問看護、通所介護、福祉用具貸与・販売、居宅介護支援などの介護サービスを提供

### 株式会社ケアビジネスサポートシステム

福祉用具貸与事業者向けのクラウドサービス事業などを提供

### 株式会社ブリッジサポート

福祉用具貸与・販売、住宅改修などの介護サービスを提供

### 華錄健康養老服務南通有限公司（中国江蘇省南通市）

福祉用具貸与・販売の介護サービスを提供